

(1)

平成29年4月23日執行

東松島市長選挙公報

東松島市選挙管理委員会

投票時間は午前7時から午後7時までです。忘れずに投票しましょう。
開票は4月23日(日)午後8時15分から東松島市民体育館で行います。

あつみ いわお プロフィール

(前宮城県議会議員、行政書士)

昭和22年9月8日生

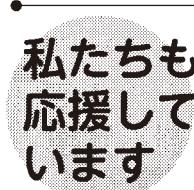
昭和41年石巻商業高等学校卒業、矢本町役場入庁。平成7年1月矢本町議会事務局(47歳)依願退職。平成7年4月宮城県議会議員(桜井郡定員3)トップ当選。6期連続当選。

●現在の主な役職

県駅道協会会長、県私立幼稚園PTA連合会会長、東松島リトルシニア会長、NPO法人東松島市体育協会・スポーツ少年団顧問、市野球スポーツ少年団顧問、市サッカー協会顧問、市バレーボール協会顧問、市パークゴルフ協会顧問、県トラック協会石巻支部顧問、宮城県国防研究会顧問、ライオンズクラブ昌平

●これまでの主な役職

宮城県議会副議長(第35代)、宮城県議会大震災復興調査特別委員会委員長、建設企業委員長、農政副委員長、予算特別委員長、議会改革委員長、自民党県連役員、県社協理事、県議会又は一ツ星議連副会長、口語講議連合長、水産漁港講議連合長、他



東北学院大学経済学部経済学科卒業
東松島市議会予算委員会委員長
東松島市ゆふと特別調査委員会副委員長
矢本町スポーツ指導者協議会副会長
矢本町立大曲小学校PTA会長
東松島市総務常任委員会委員長
矢本町・東松島市議会選出監査委員
全日本ボート選手権大会三位二回
社団法人日本ボート協会国体委員
東北大リト連盟会長
全国市町村議会基地区議会副会長
東松島市議会議長

現 聰
宮城県ボート協会会长 東北ボート連盟副会長
（公社）日本ボート協会公認A級審判員
（公社）日本ボート協会正会員
（公財）日本体育協会スポーツ指導員
J.A.いしのまき総代
有限公司商榮堂代表取締役
農業（米作りの明るい農業）

22年の県議会議員経験を活かし

震災復興の加速で完結：阿部市政の継承

国・県との太いパイプを活かす

「復興モデル市」⑦マニフェスト!

- 一、四年後の復興庁廃止前に予算確保
震災復興の加速で完結。心の復興
 - 一、企業誘致による雇用、人口減少対策と、商工・観光(奥松島)振興
 - 一、基幹産業の農業・漁業の振興・再生、6次産業化で地域活性
 - 一、子育て支援と、女性がいきいきと活躍できる社会づくり
 - 一、福祉の充実、パークゴルフで健康保持増進、医療体制の確保
 - 一、人材育成、国際化への対応、文化・スポーツ少年団への支援拡充
 - 一、松島基地との共存共栄を基本に、石巻港、松島自然の家等、国・県の施設を活用した地域振興

重点施策

- 一、災害復興のスピーディツアツブ
(人と人との絆の再構築・心に寄り添つた行政)
(避難道路の整備・災害に対する意識の高揚)

二、災害に強い街づくり

三、少子高齢化対策
(産婦人科・小児科の誘致・健康寿命の延伸・高齢者に優しい政治)

四、行財政改革の推進
(土地利用計画の見直し・公用車の見直し)

五、地域産業の復興・振興、企業誘致、雇用の創出
(地産地消・地場産業の育成・農業の基盤整備)

六、福祉の充実
(地域包括ケアの推進・弱者に寄り添つた福祉政策)

決意

会計・財務のH井スパート（回十年）
議員経験五期のベテラン（前議長）

会計・財務のエキスパート（四十年） 議員経験五期のベテラン（前議長）

- ■ ■ ■ ■ 五野井敏夫は、「安心安全な街づくり」はもとより、一開かれ行政」を推し進め、みなさまが玉役となる政治を目指します。
- ■ ■ ■ ■ 「活力に満ちた街づくり」をキヤッチフレーズに、市民一人人が参加できる政治を目指します。
- ■ ■ ■ ■ 東日本大震災からの復旧・復興。
- ■ ■ ■ ■ 子供達が夢と期待、希望が持てるようになります。
- ■ ■ ■ ■ 今、我々は何をすべきか、将来どうすべきかを見据えながら活動します。
- ■ ■ ■ ■ 公島基也と言類関係の構築。

昭和二十八年八月三十日生(63歳)
東松島市大曲字筒場六六番地二
(職業) 会社役員・農業
(電話) 二五一一四七

ごのいとしお

推薦政党
自民党宮城県支部連合会
公明党宮城県本部
民進党宮城県総支部連合会

自民党宮城県支部連合会
公明党宮城県本部
民進党宮城県総支部連合会

30

*この公報は、各候補者から掲載申請のあつた原稿を選舉管理委員会で抽選により掲載順位を決定し、そのまま写真製版したもので

—復興へまっしぐら—

そして… 笑顔あふれるまちづくり



豊かな行政経験
即戦力で市政貢献

(きむら清一 プロフィール)
 昭和25年1月4日生まれ(67歳)
 矢本一中、小牛田農林高校、県立農業講習所を経て、昭和45年4月に矢本町役場に入庁
 菅原町政の総合計画の起草者。五人講演会や企業誘致に尽力。大森町政下では矢本、鳴瀬の合併協議会事務局長で貢献
 平成17年6月依頼退職。8月に行政書士事務所開業、現在に至る
 民間企業経営やJAの監事
 平成25年の市議選でトップ当選

基本目標

1. 震災・こころの復興

2. 人口減少対策

3. 市民憲章の深化と市政革新

約束します 5つの主要政策

- ★安心安全な復興の推進
- ★子育て、総合福祉サービスの拡充
- ★産業の再生・雇用の確保
- ★学びの充実
- ★満足度の高い行政推進



(無所属)

きむら清一

きむらはインターネット選挙を実施中「きむら清一後援会ニュースfacebook」を検索

投票日

4月23日(日)

みんなの大切な一票を忘れずに投票しましょう。
 「行かないの?? 未来を変える このチャンス」